

## 令和7年度 室蘭工業大学 MONO づくりみらい共創機構

### 研究協力会総会のご報告

令和7年7月16日に、令和7年度 室蘭工業大学 MONO づくりみらい共創機構 研究協力会総会、ならびに情報交換会を、中嶋神社蓬峯殿（室蘭市宮の森町）にて開催いたしました。当日は52名（内、研究協力会会員企業22社35名、大学関係者23名）が参加いたしました。

総会は日本製鉄株式会社 吉岡 隆史 研究協力会会長の議長の下でつつがなく進行して頂きました。また、記念講演として本学もの創造系領域 土木工学ユニット 浅田 拓海 准教授より「北海道の道路ネットワーク健全化のためのデジタルメンテナンス技術の構築と社会実装」と題してご発表を頂きました。次に特別講演として、もの創造系領域 電気電子工学ユニットの関根 ちひろ 教授より、「高性能熱電変換材料の開発と温度差発電システムへの応用」、および、しくみ解明系領域 化学生物工学ユニット 上井 幸司 准教授より「北海道産機能性素材の栽培生産性と加工試験、それらの認知機能改善作用評価」をご発表頂きました。なお、総会後の情報交換会において、上井准教授の研究成果として、試作として製造されたシソを使用したジンとスピリッツをご提供いただき、情報交換会にて試飲を行いました。

情報交換会では、MONO づくりみらい共創機構 副機構長 増田 隆夫 教授より「地域課題に取り組むプレタスクフォース始動」と題しまして、当機構の新たな取り組みを紹介致しました。次に地域との取り組みの紹介として、クリエイティブコラボレーションセンター長 しくみ解明系領域 化学生物工学ユニット 徳楽 清孝 教授より「自然と響き合うまち共創拠点の取り組み ～鹿サミットの紹介～」をご発表頂きました。続いて研究シーズの紹介として、もの創造系領域 電気電子工学ユニット 趙 越 准教授より「クモの糸の粘着力の秘密」をご発表頂きました。また、しくみ解明系領域 化学生物工学ユニット 飯森 俊文 教授より「北海道・然別産の蛍光オパールが光るしくみ」をご発表頂き、活発な意見交換を行いました。

